

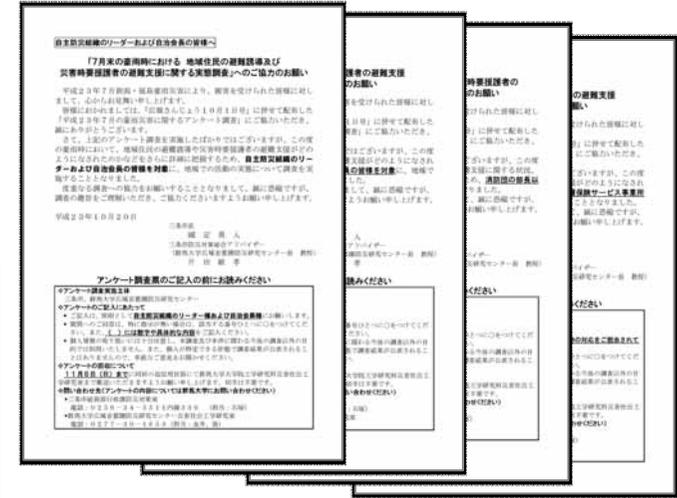
平成23年7月新潟・福島豪雨災害(7.29水害)検証
「災害時要援護者の避難支援実態調査」結果

三 条 市

群馬大学広域首都圏防災研究センター
災害社会工学研究室

災害時要援護者の避難支援実態調査の概要

「7月末の豪雨災害における災害時要援護者の避難支援に関する実態調査」
災害時要援護者の避難支援
に関する実態調査
アンケート調査



対象地域	三条市全域				
実施期間	10月20日～11月6日				
配布・回収方法	郵送にて配布・回収				
対象者	自主防災組織・自治会	民生委員	消防団	介護保険サービス事業所	
配布数	222票	170票	12票	37票	
回収数	155票	134票	6票	26票	
回収率	69.8%	78.8%	50.0%	70.3%	

聞き取り調査

対象地域	三条市全域	実施期間	12月11日～12月12日
対象者	アンケート調査の回答者から主体別に選定し実施		

災害時要援護者の避難支援実態調査の概要

■ 調査項目

1. 7.29水害時における地域や施設での避難の必要性について
2. 7.29水害時における地域や施設での避難情報伝達状況について
3. 7.29水害時における地域等での避難状況について
4. 7.29水害時における災害時要援護者の避難支援について
5. 7.29水害時における災害時要援護者への情報伝達について
6. 7.29水害時における地域住民の避難誘導や災害時要援護者の避難支援活動、その他の活動(自由回答)

【自主防災組織
・自治会】

【民生委員】

【消防団】

【介護保険
サービス事業所】

	【自主防災組織 ・自治会】	【民生委員】	【消防団】	【介護保険 サービス事業所】
1. 7.29水害時における地域や施設での避難の必要性について				
2. 7.29水害時における地域や施設での避難情報伝達状況について				
3. 7.29水害時における地域等での避難状況について				
4. 7.29水害時における災害時要援護者の避難支援について				
5. 7.29水害時における災害時要援護者への情報伝達について				
6. 7.29水害時における地域住民の避難誘導や災害時要援護者の避難支援活動、その他の活動(自由回答)				



【調査結果】
7.29水害時における
避難困難者の避難支援等の実態

7.29水害時における避難困難者の避難支援等の実態

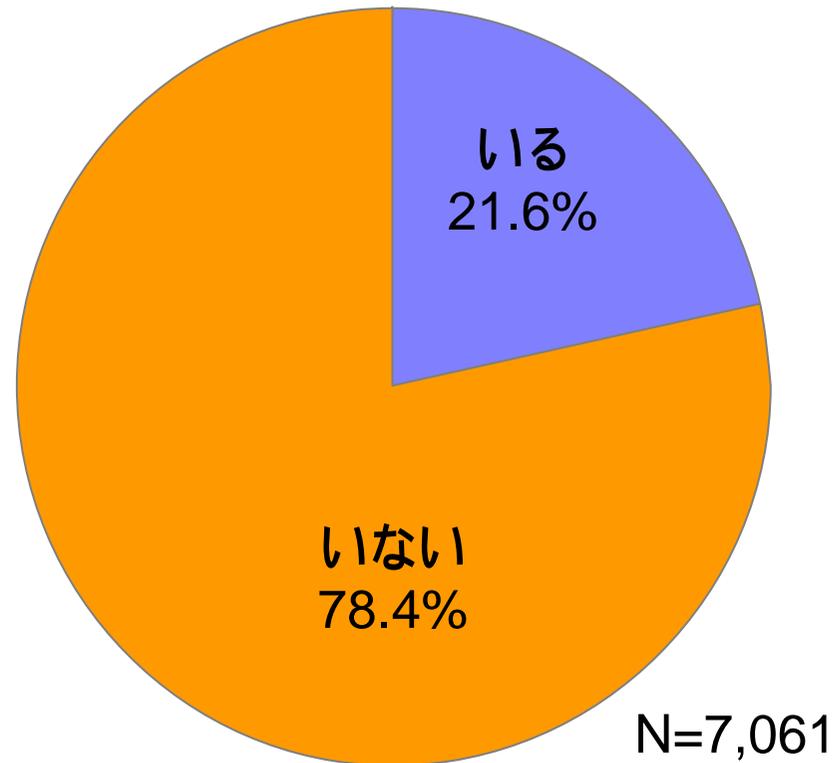
避難困難者(災害時要援護者)の
現状と日頃の近所付き合い...

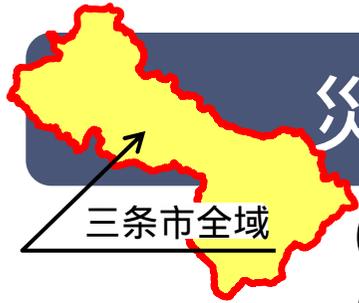


災害時要援護者の有無

Q. 世帯内に災害時要援護者はいるか？

7.29水害(H23年調査)
(三條市全域)





三条市全域

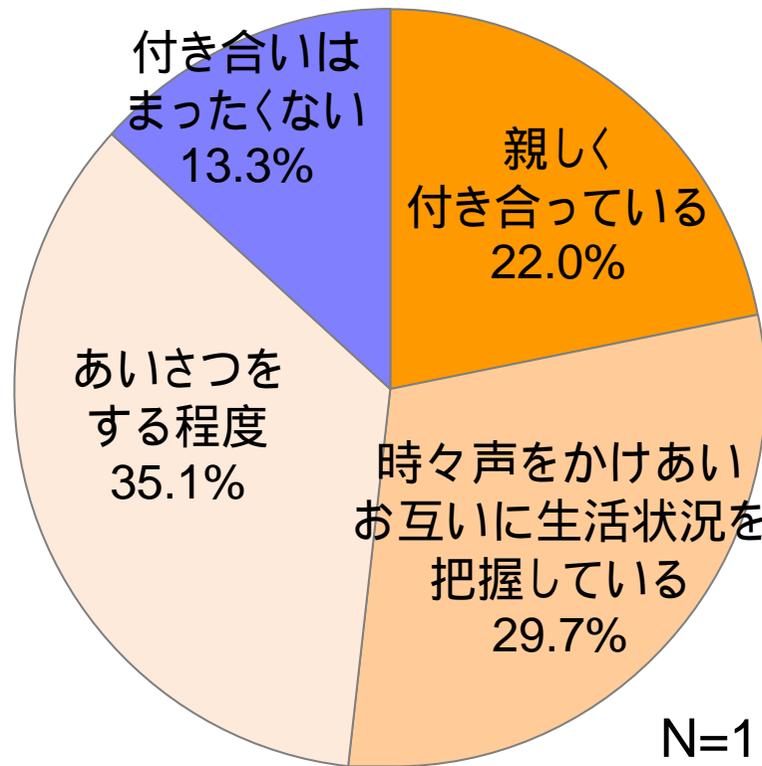
災害時要援護者自身の近所付き合い

Q. 世帯内の要援護者は近所付き合いをしているか？
(世帯内に要援護者がいる回答者のみ)

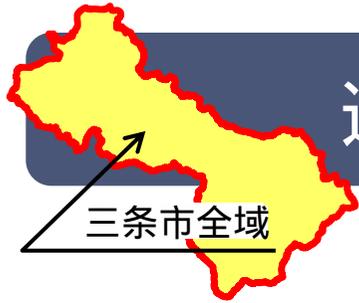
7.29水害(H23年調査) (三条市全域)



要援護者
世帯



N=1,175

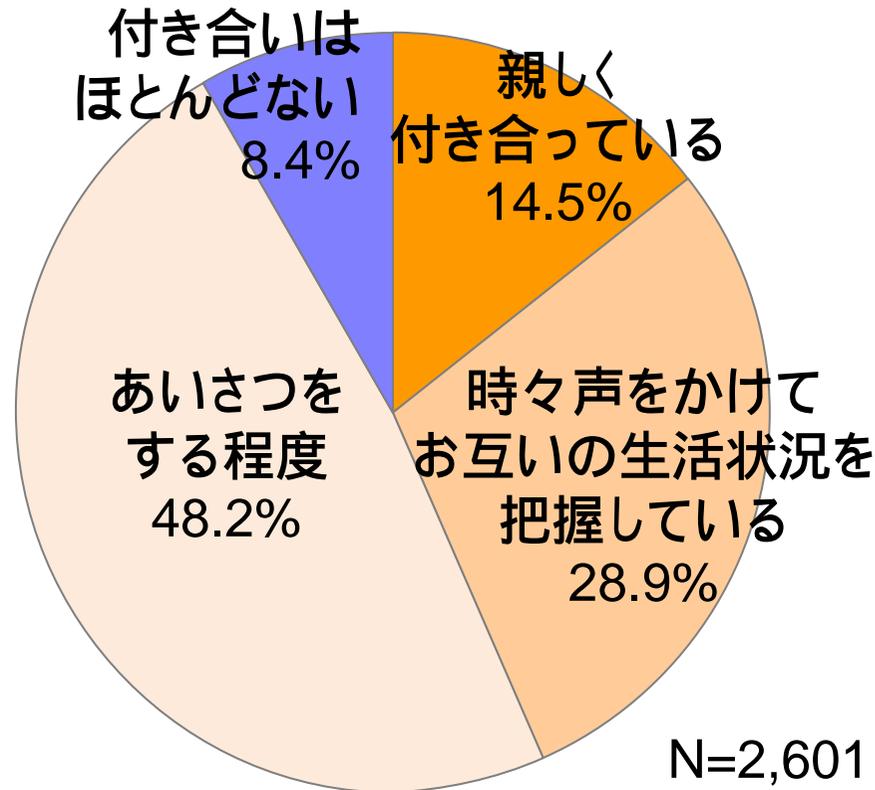
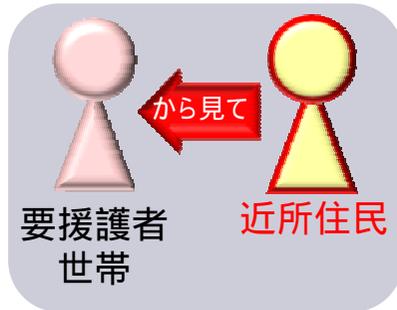


近所住民からみた要援護者との日頃の付き合い

Q. 近所の要援護者との日頃からの付き合いは？
(近所に要援護者がいる回答者のみ)

7.29水害(H23年調査)

(三条市全域)



7.29水害時における避難困難者の避難支援等の実態

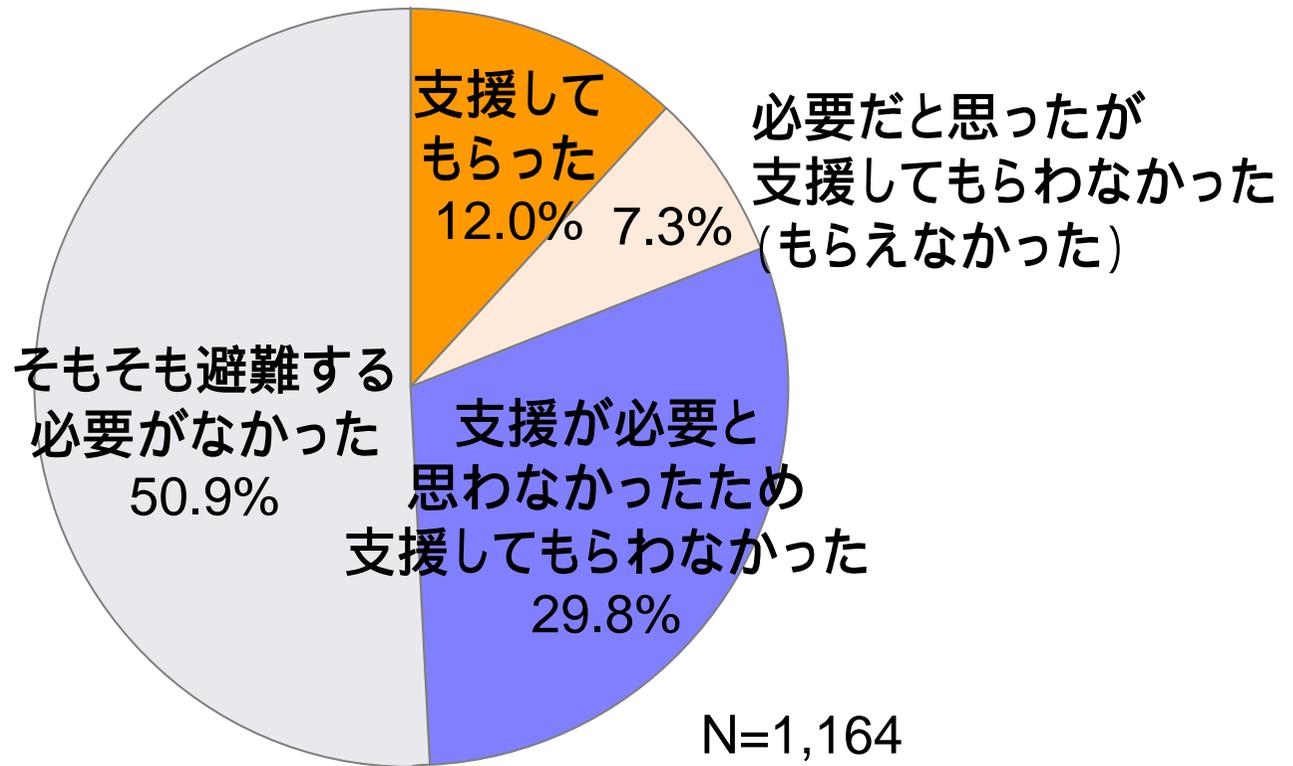
避難困難者(災害時要援護者)の
避難支援の実態...



災害時要援護者自身の避難支援の必要性認識

Q. 避難の支援が必要だと思いましたか？
(世帯内に要援護者がいる回答者のみ)

7.29水害(H23年調査) (三条市全域)

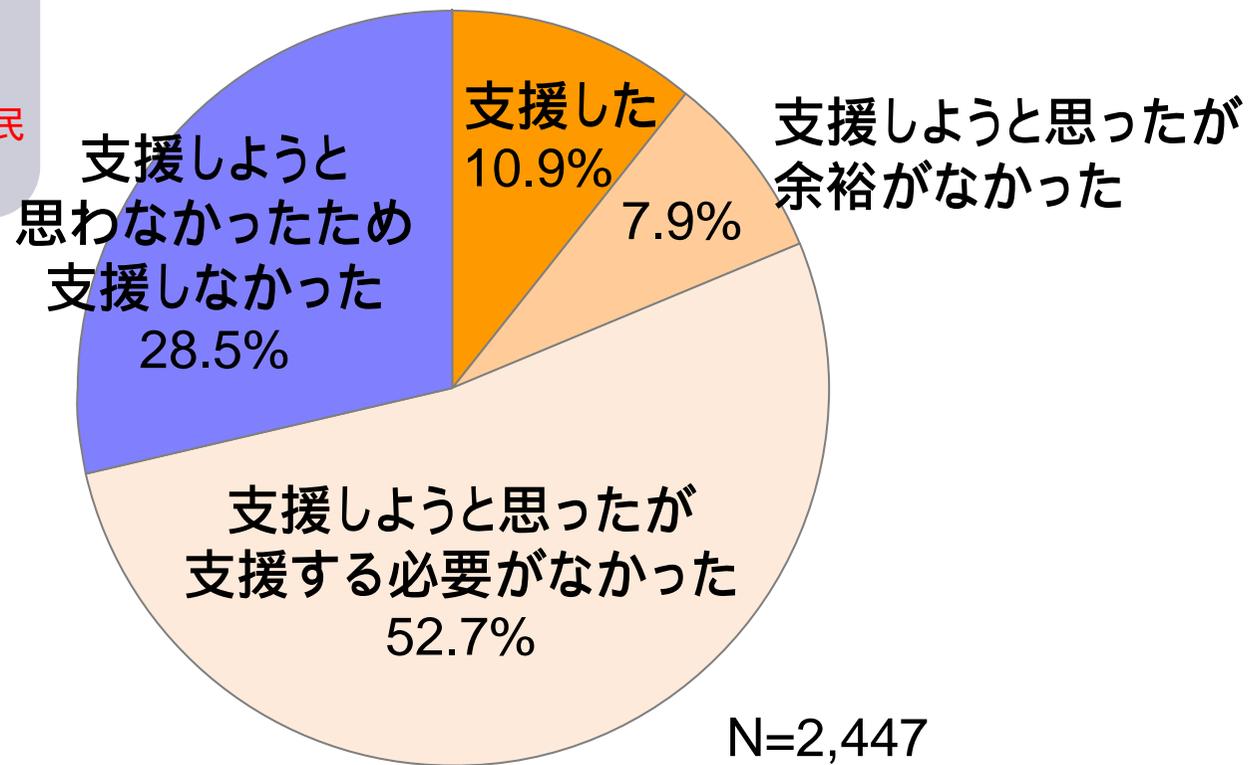
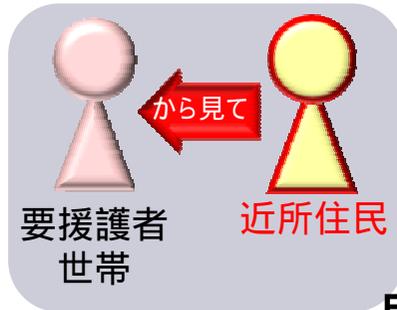




災害時要援護者の避難支援の必要性認識

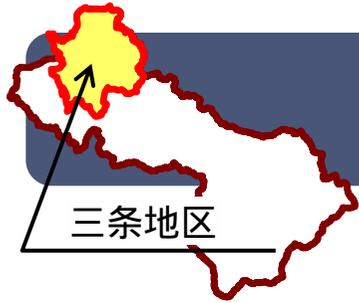
Q. 要援護者の避難を支援しようと思ったか？
(近所に要援護者がいる回答者のみ)

7.29水害(H23年調査) (三条市全域)



7.29水害時における避難困難者の避難支援等の実態

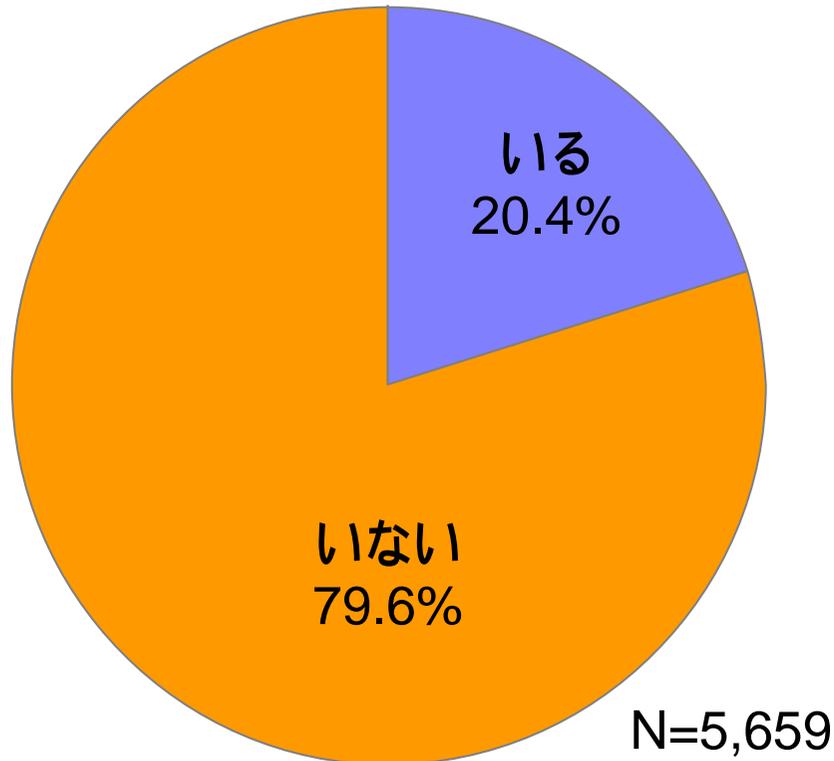
避難困難者(災害時要援護者)の
避難支援等の実態を
7.13水害時と比較すると...



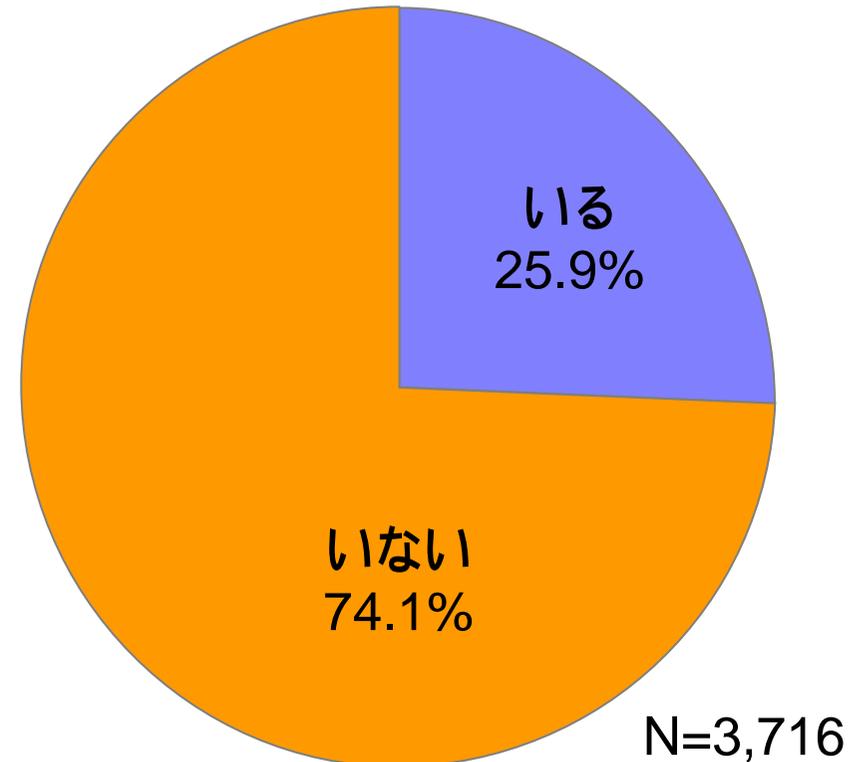
災害時要援護者の有無

Q. 世帯内に災害時要援護者はいるか？

7.29水害(H23年調査)
(三条地区)



7.13水害(H16年調査)
(旧三条市域)





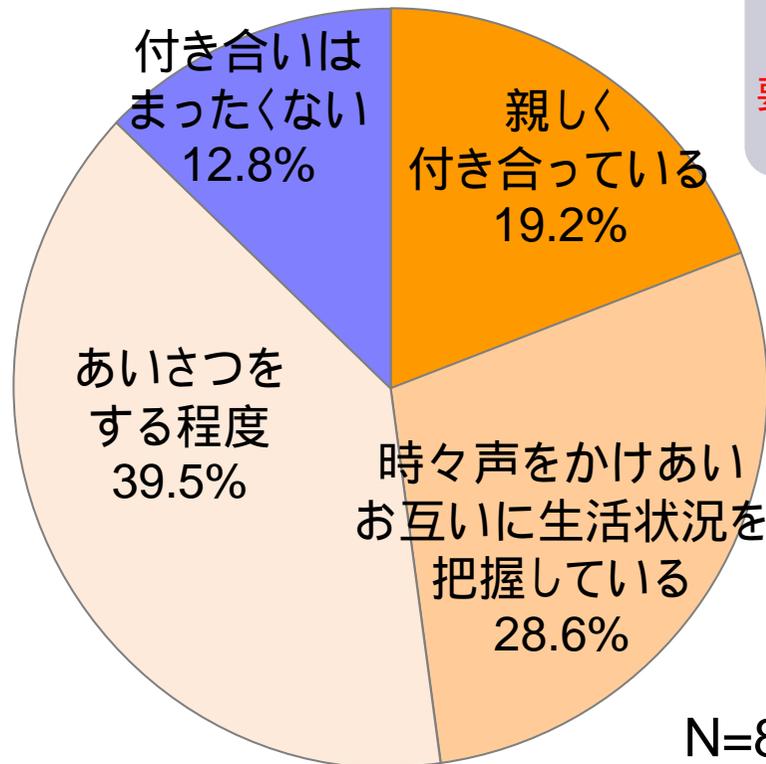
三条地区

災害時要援護者自身の近所付き合い

Q. 世帯内の要援護者は近所付き合いをしているか？
(世帯内に要援護者がいる回答者のみ)

7.29水害(H23年調査)

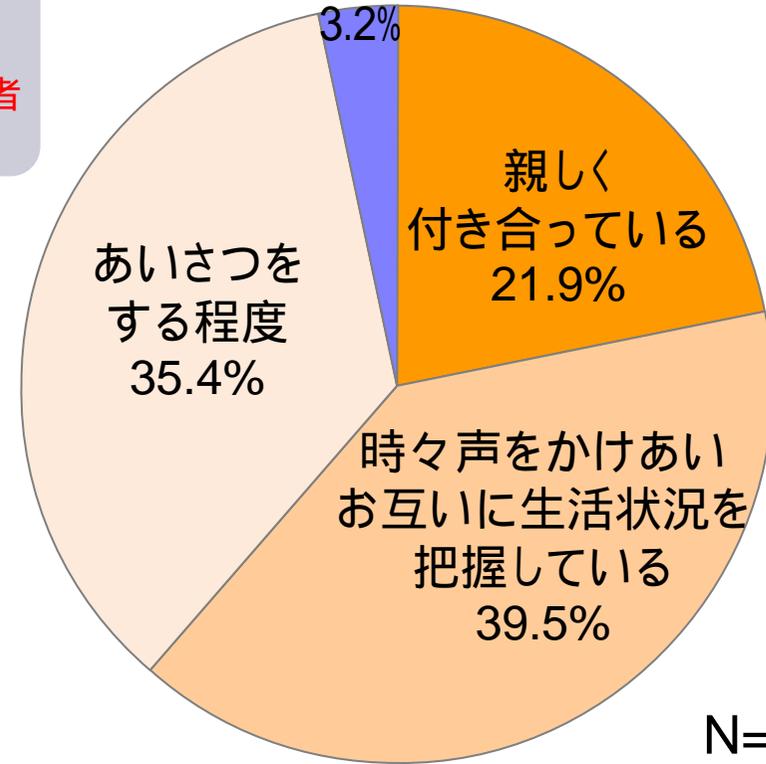
(三条地区)

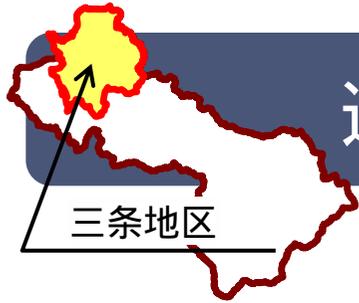


7.13水害(H16年調査)

(旧三条市域)

付き合いはまったくない





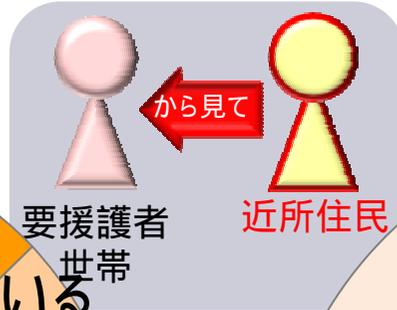
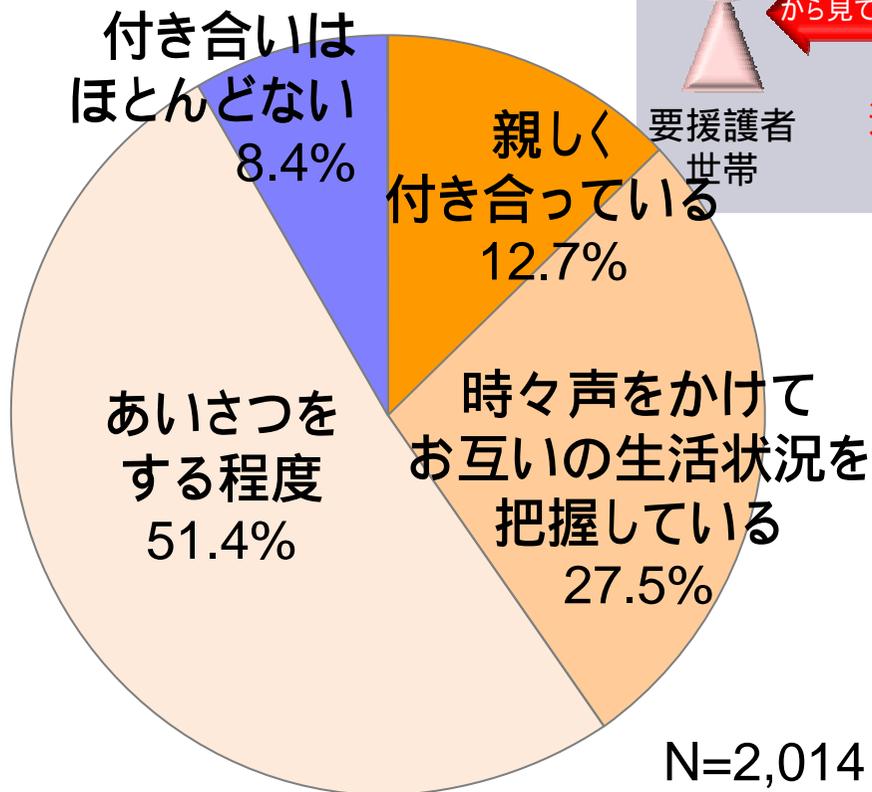
三条地区

近所住民からみた要援護者との日頃の付き合い

Q. 近所の要援護者との日頃からの付き合いは？
(近所に要援護者がいる回答者のみ)

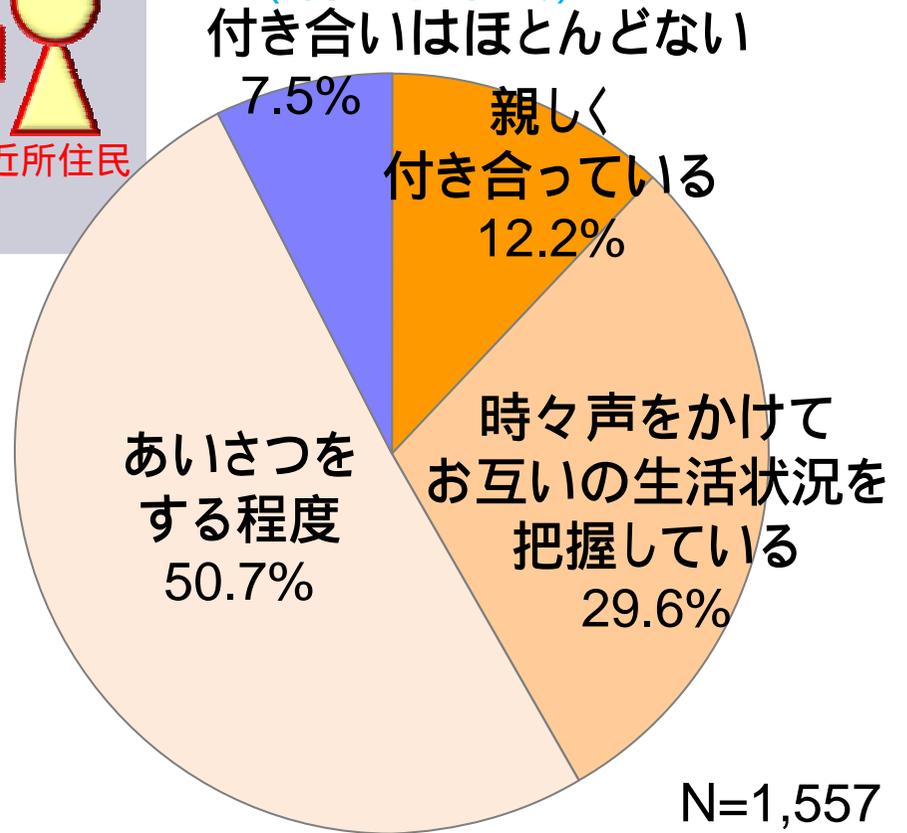
7.29水害(H23年調査)

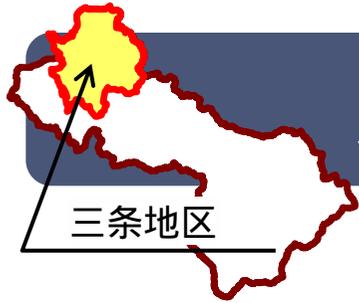
(三条地区)



7.13水害(H16年調査)

(旧三条市域)





災害時要援護者自身の避難支援の必要性認識

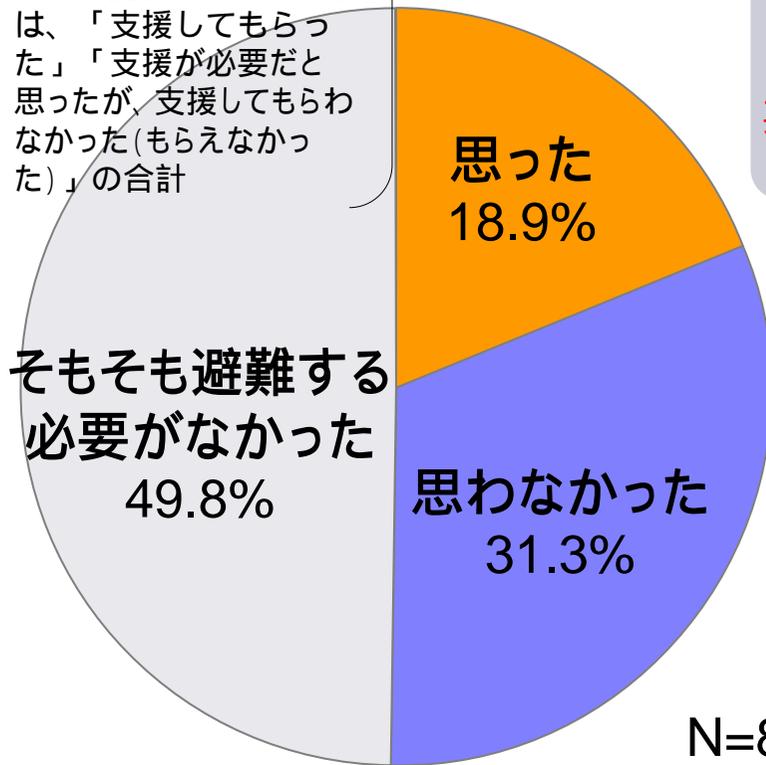
Q. 避難の支援が必要だと思ったか？

(世帯内に要援護者がいる回答者のみ)

7.29水害(H23年調査)

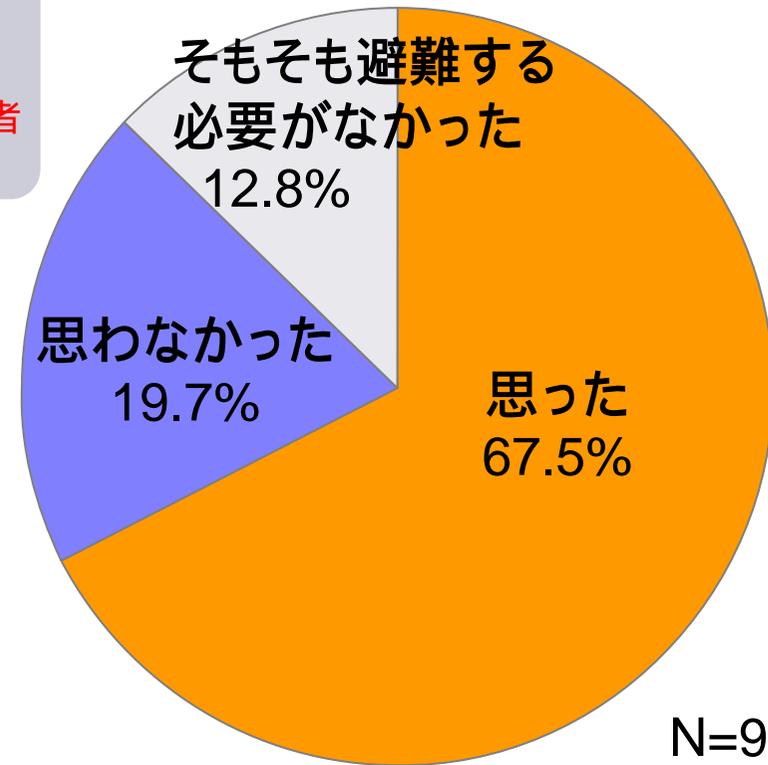
(三条地区)

H23年調査の「思った」は、「支援してもらった」「支援が必要だと思ったが、支援してもらわなかった(もらえなかった)」の合計



7.13水害(H16年調査)

(旧三条市域)





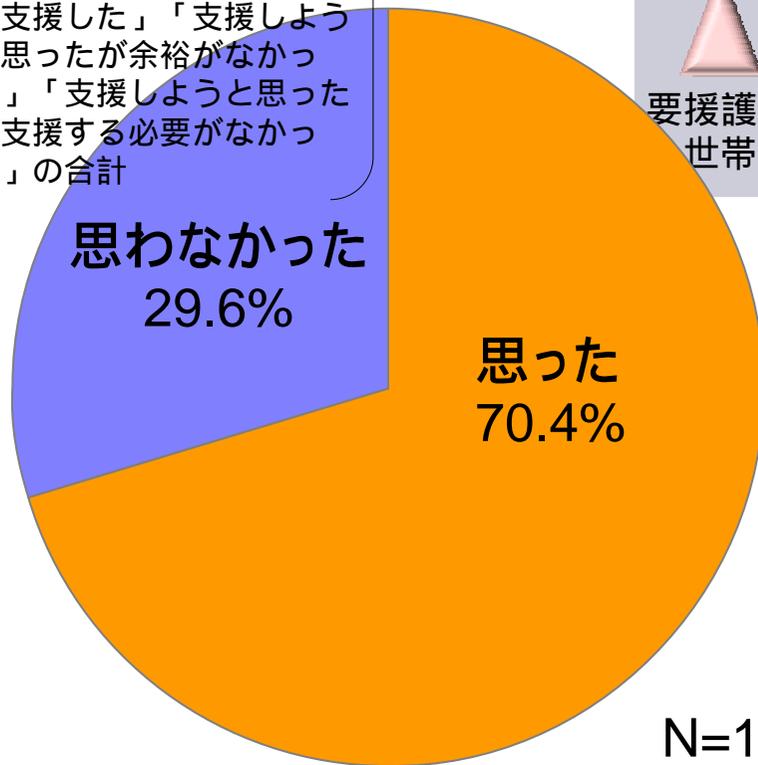
災害時要援護者の避難支援の必要性認識

Q. 要援護者の避難を支援しようと思ったか？
(近所に要援護者がいる回答者のみ)

7.29水害(H23年調査)

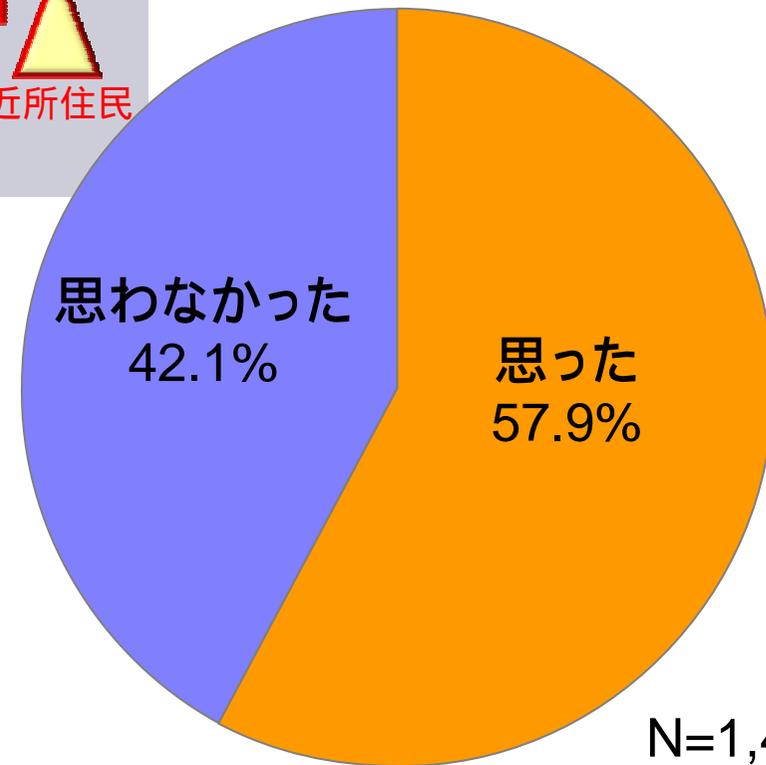
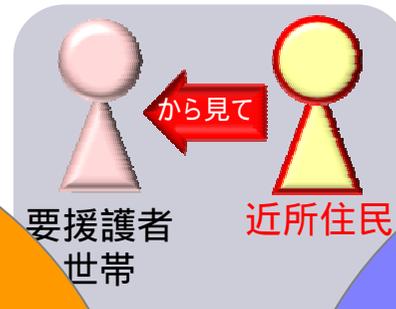
(三条地区)

H23年調査の「思った」は、「支援した」「支援しようと思ったが余裕がなかった」「支援しようと思ったが支援する必要がなかった」の合計



7.13水害(H16年調査)

(旧三条市域)



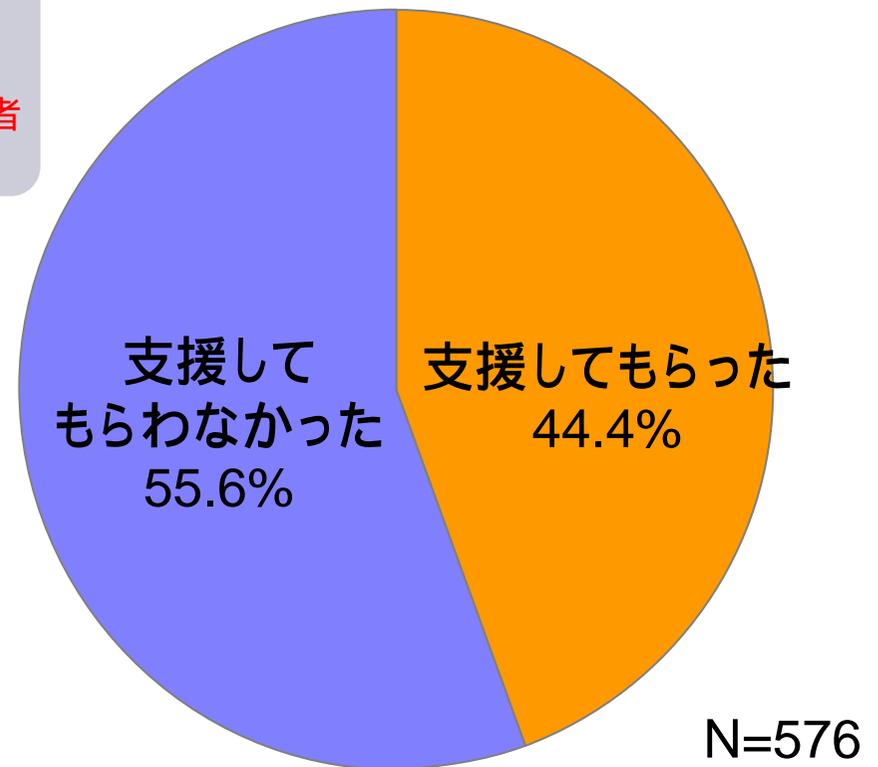
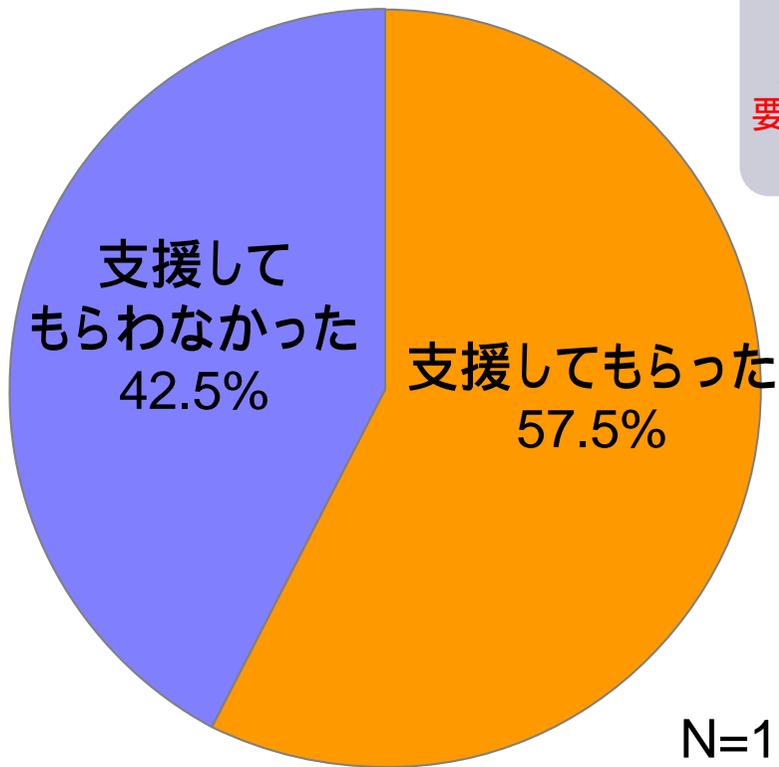


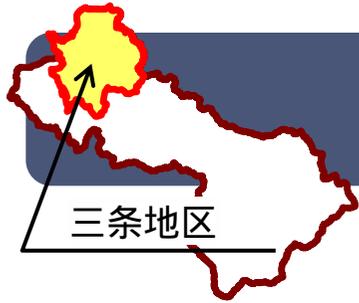
災害時要援護者への避難支援

Q. 実際に避難の支援をしてもらったか？
(支援を必要と思った回答者のみ)

7.29水害(H23年調査)
(三条地区)

7.13水害(H16年調査)
(旧三条市域)





災害時要援護者の避難支援

Q. 要援護者の避難を支援したか？

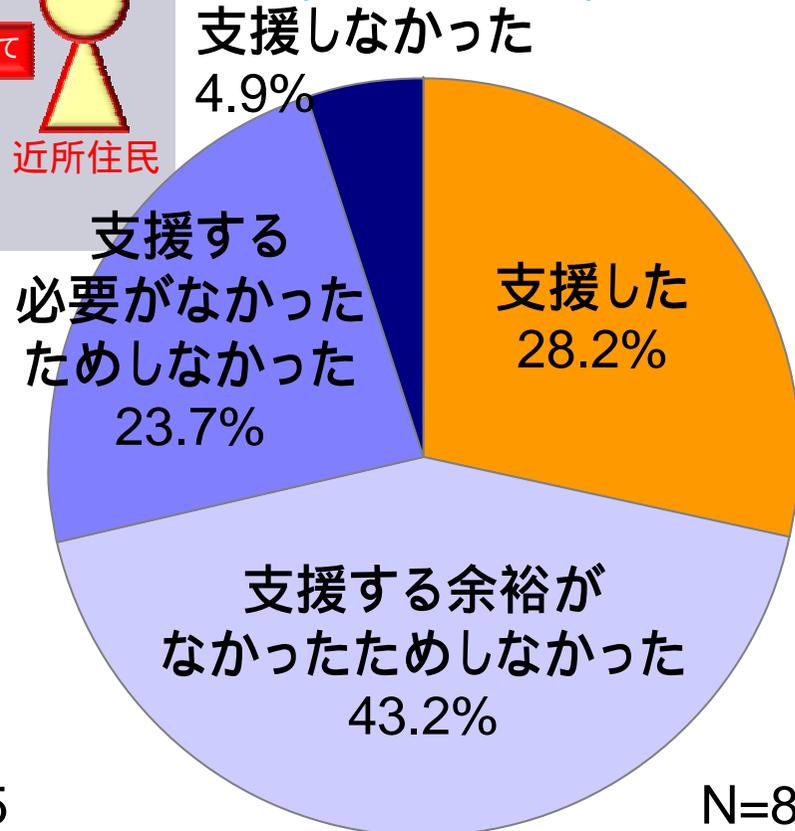
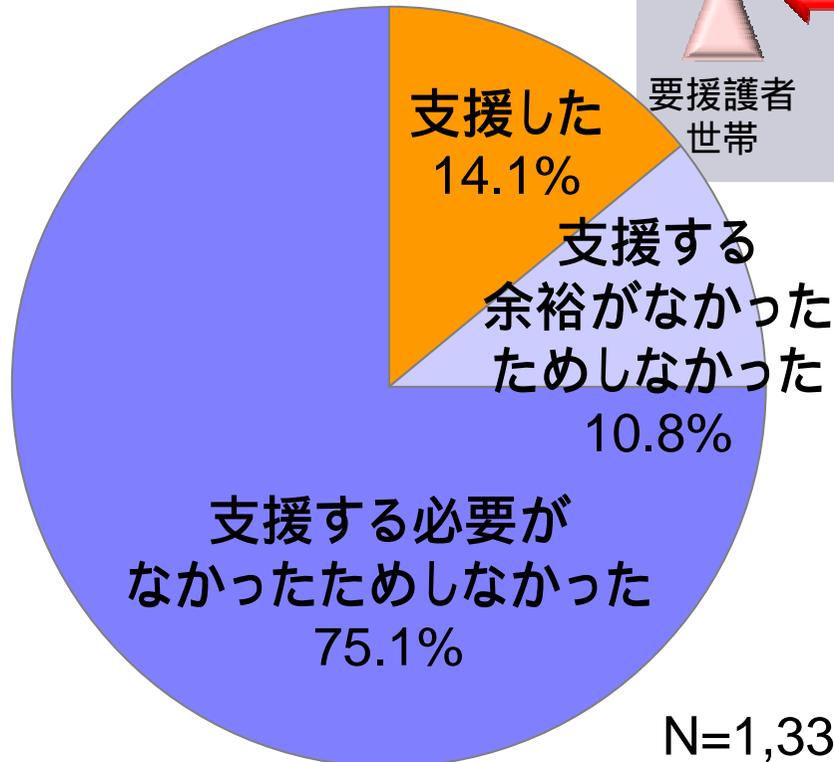
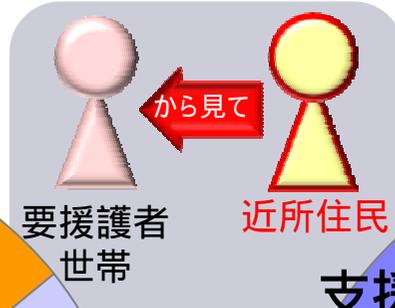
(要援護者の避難を支援しようと思った回答者のみ)

7.29水害(H23年調査)

(三条市地区)

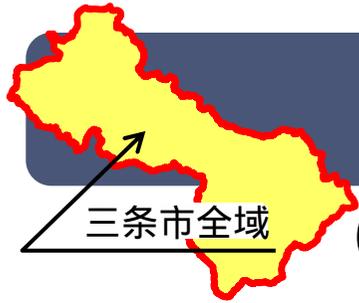
7.13水害(H16年調査)

(旧三条市域)



7.29水害時における避難困難者の避難支援等の実態

地域内の各主体による
避難困難者(災害時要援護者)への
避難の呼びかけの実態...

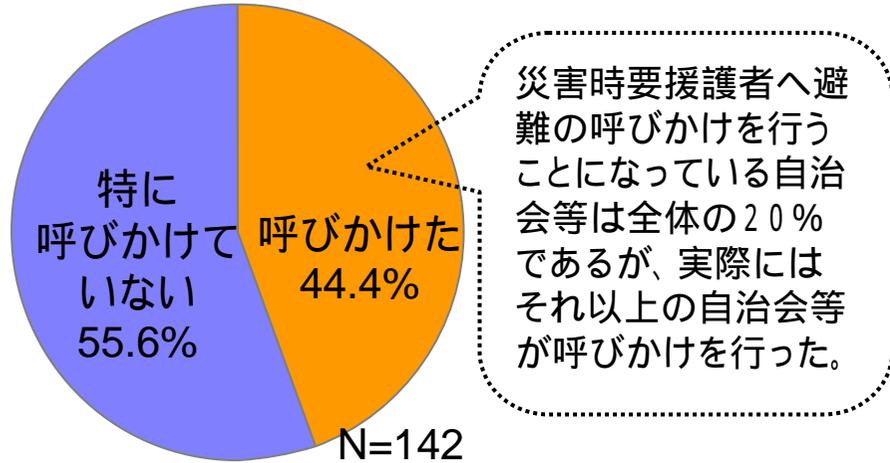


災害時要援護者への避難の呼びかけ(各主体)

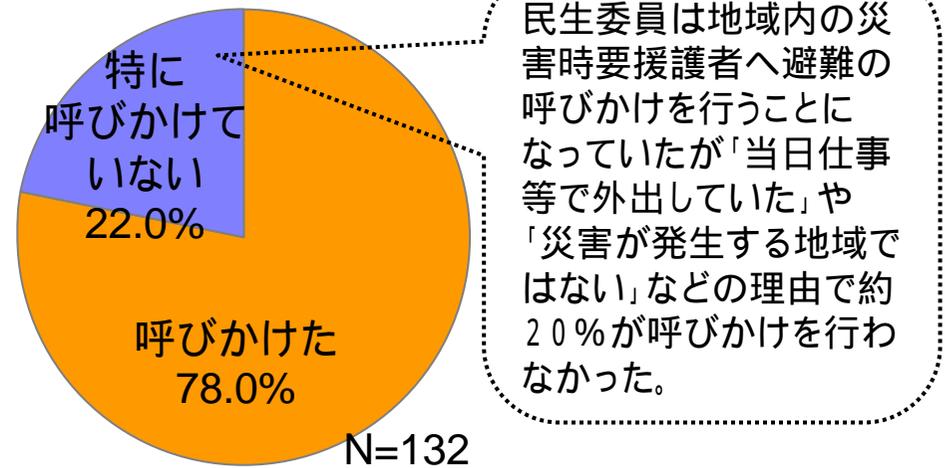
三條市全域

Q. 災害時要援護者に、避難の呼びかけを行ったか？

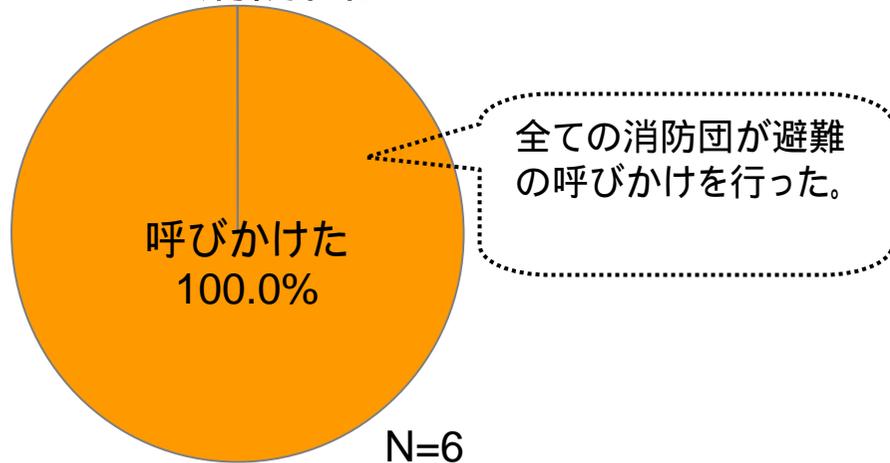
【自主防災組織・自治会】



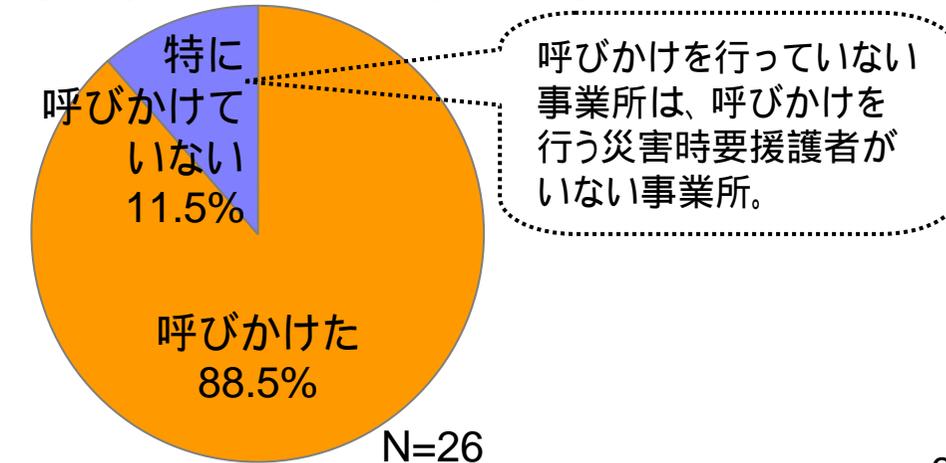
【民生委員】



【消防団】



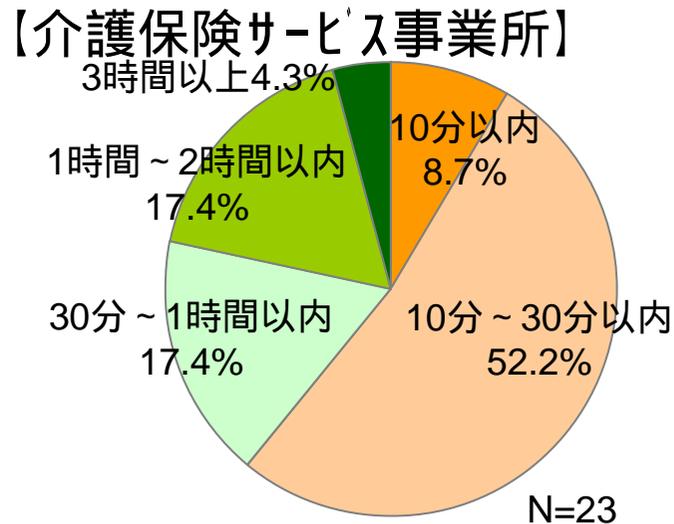
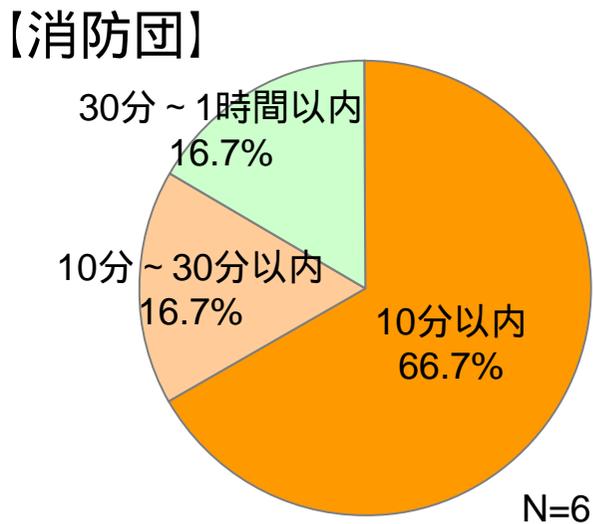
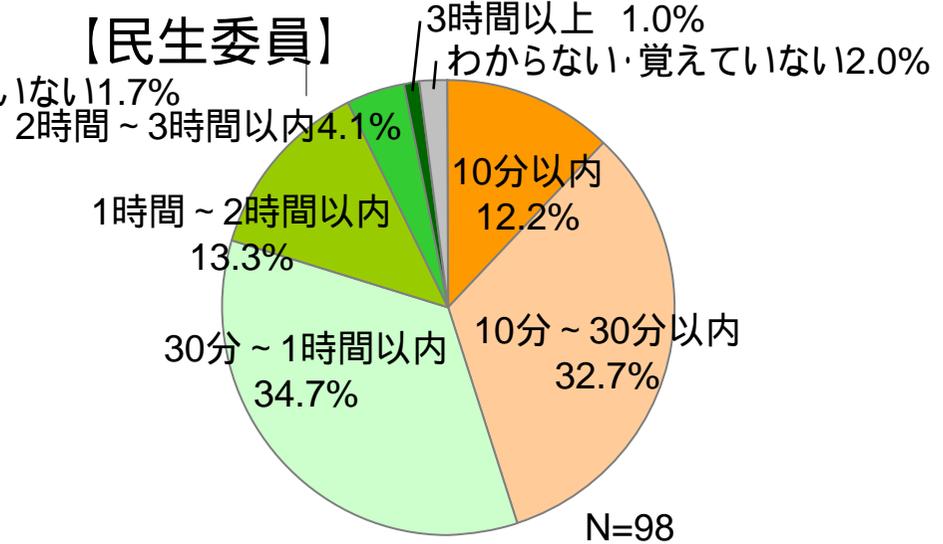
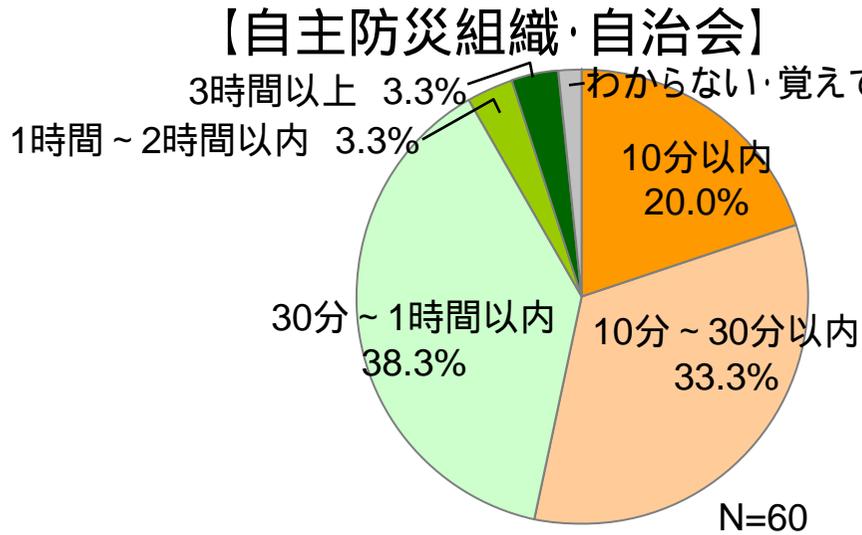
【介護保険サービス事業所】

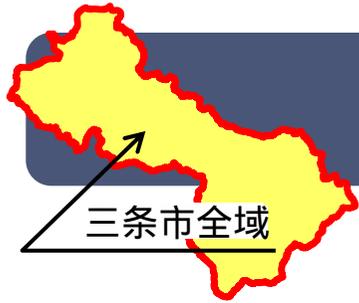




避難の呼びかけに要した時間(各主体)

Q. 避難の呼びかけにどのくらいの時間がかかったか？



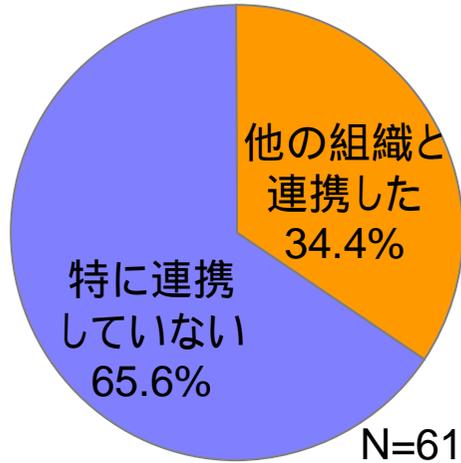


三条市全域

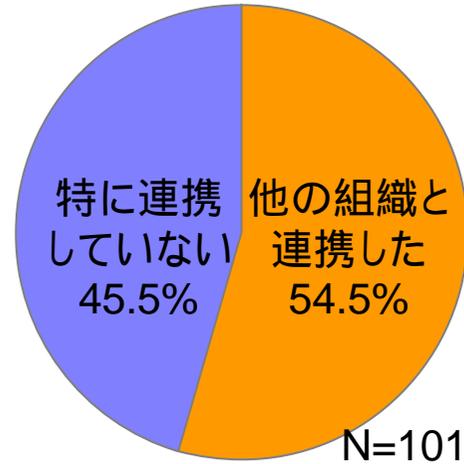
他の主体との連携した避難の呼びかけ(各主体)

Q. 要援護者への避難の呼びかけの際、
他の組織と連携をとったか？

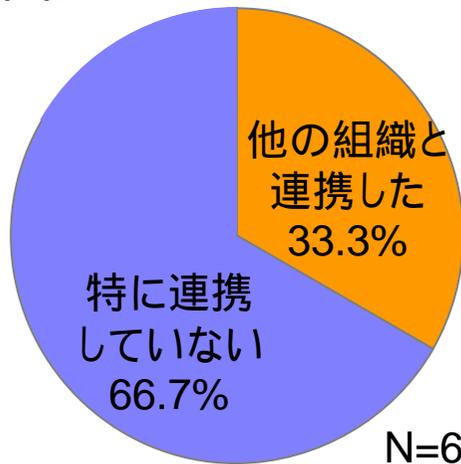
【自主防災組織・自治会】



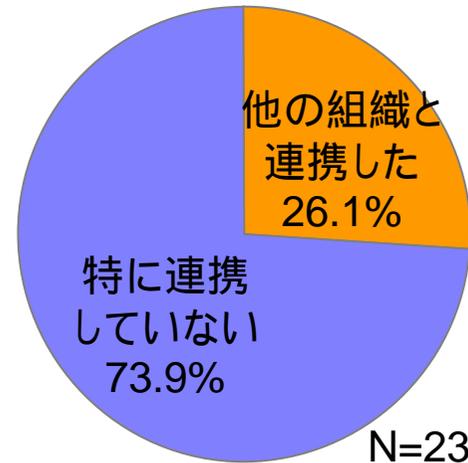
【民生委員】



【消防団】



【介護保険サービス事業所】

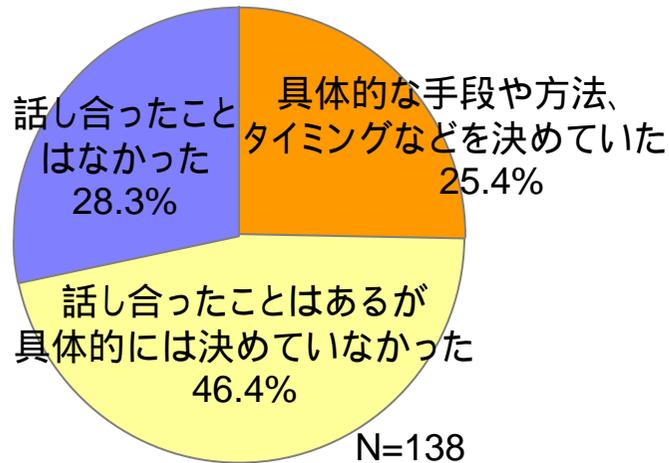




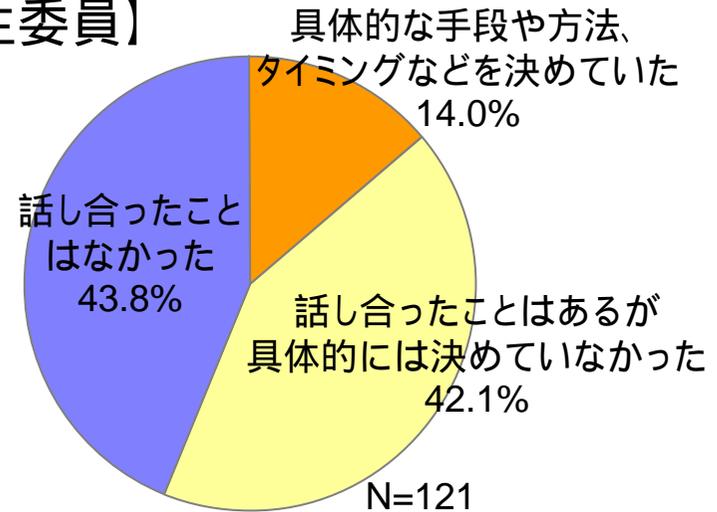
避難の呼びかけについての事前の検討(各主体)

Q. 避難の呼びかけ方法について決めていたか？

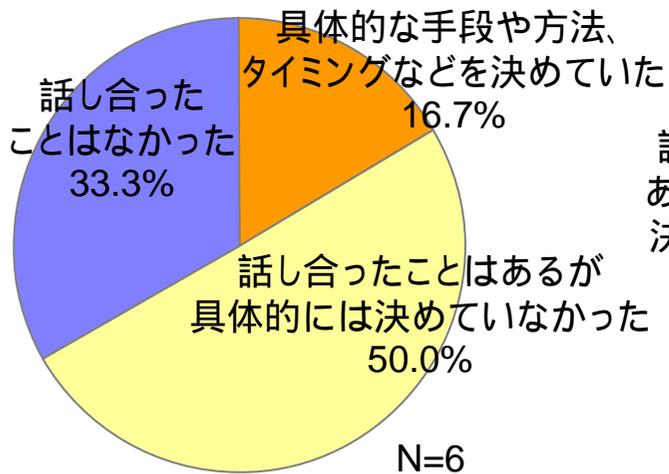
【自主防災組織・自治会】



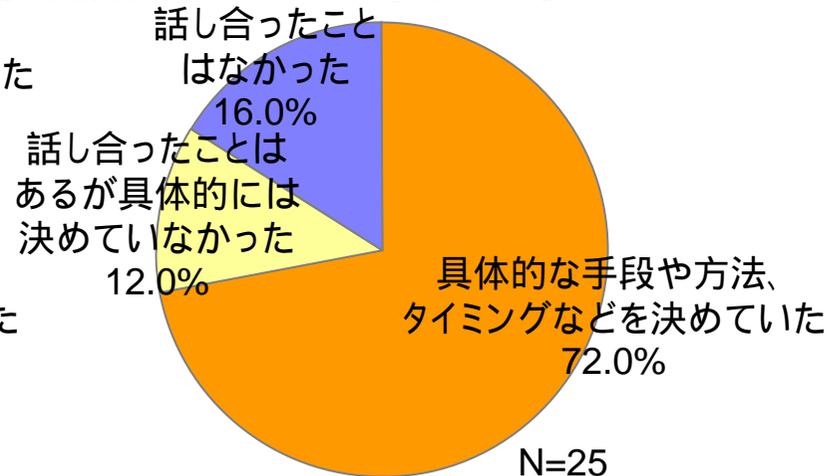
【民生委員】



【消防団】



【介護保険サービス事業所】



7.29水害時における避難困難者の避難支援等の実態

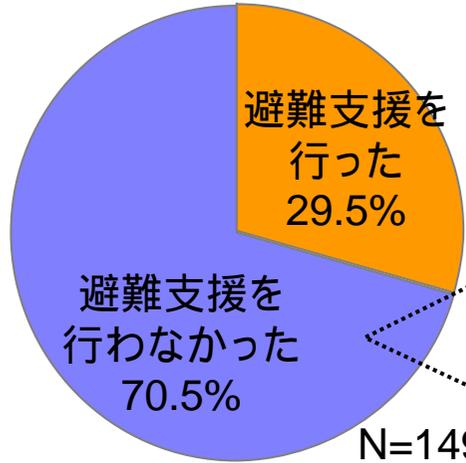
地域内の各主体による
避難困難者(災害時要援護者)への
避難支援の実態...



災害時要援護者の避難支援(各主体)

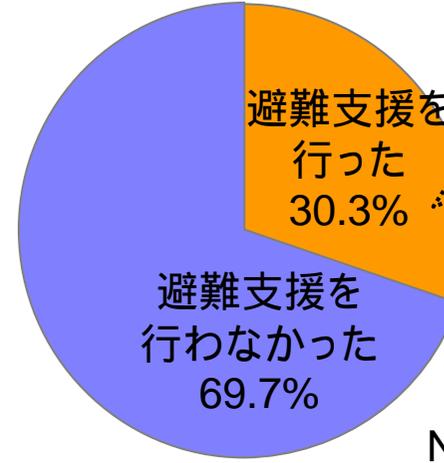
Q. 要援護者の避難支援を行ったか？

【自主防災組織・自治会】



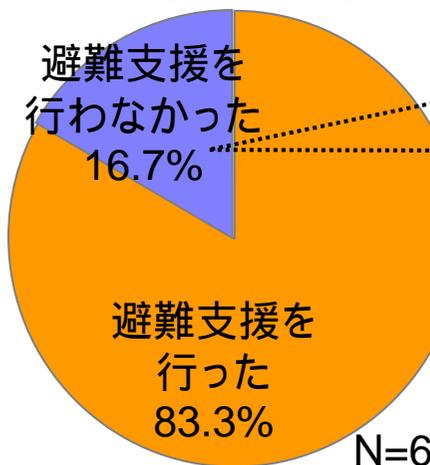
災害時要援護者の避難支援を行わなかった自治会等のうち、約4割は地域に要援護者がいなかった。また、その他については「当日仕事等で外出していた」や「災害が発生する地域ではない」などの理由で避難支援を行わなかった。

【民生委員】



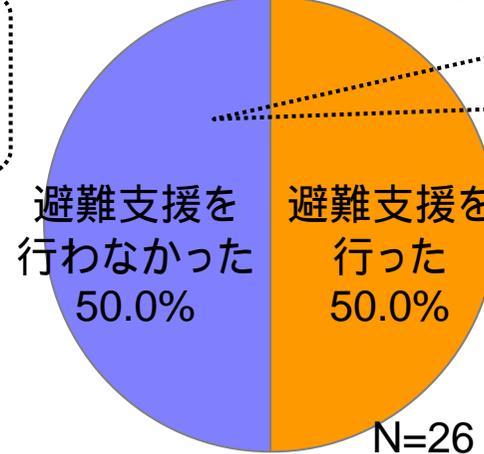
民生委員は災害時要援護者の避難支援を行わないことになっていたが、実際には約3割の民生委員が避難支援を行った。

【消防団】



避難支援を行わなかった消防団は、地域内に災害時要援護者がいなかった。

【介護保険サービス事業所】



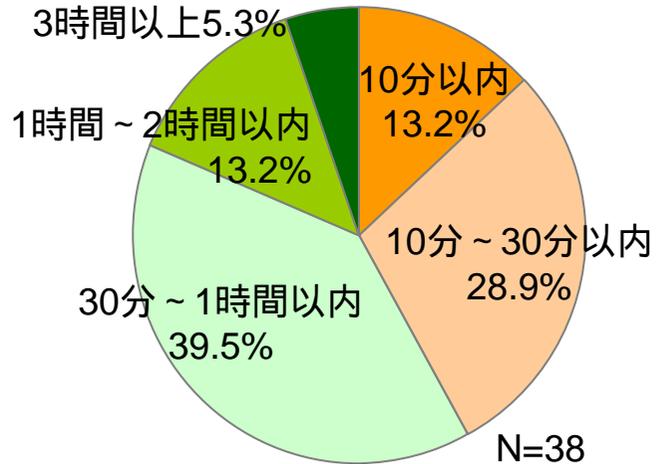
避難支援を行っていない事業所は、避難支援を行う災害時要援護者がいない事業所。



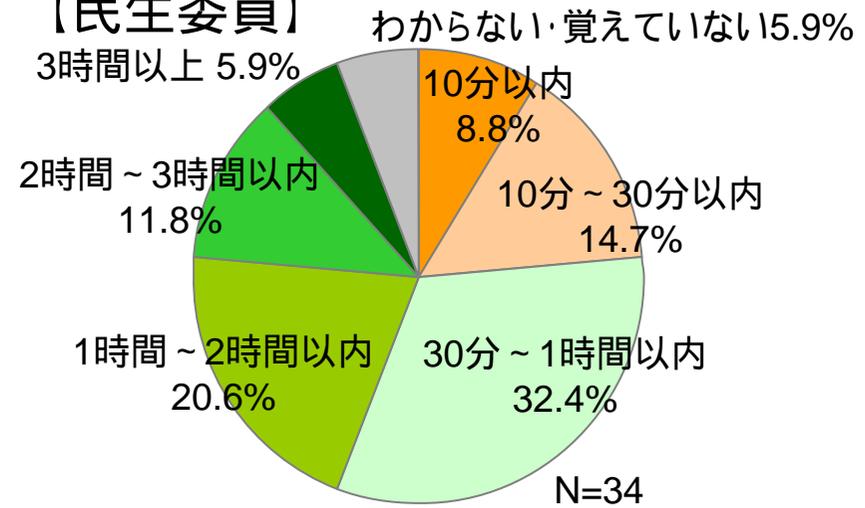
避難支援に要した時間(各主体)

Q. 避難支援にどのくらいの時間がかかったか？

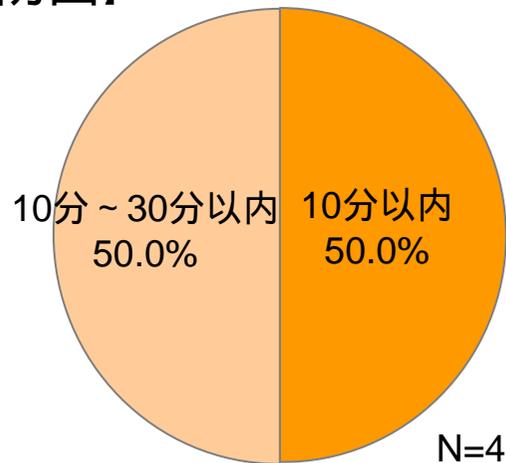
【自主防災組織・自治会】



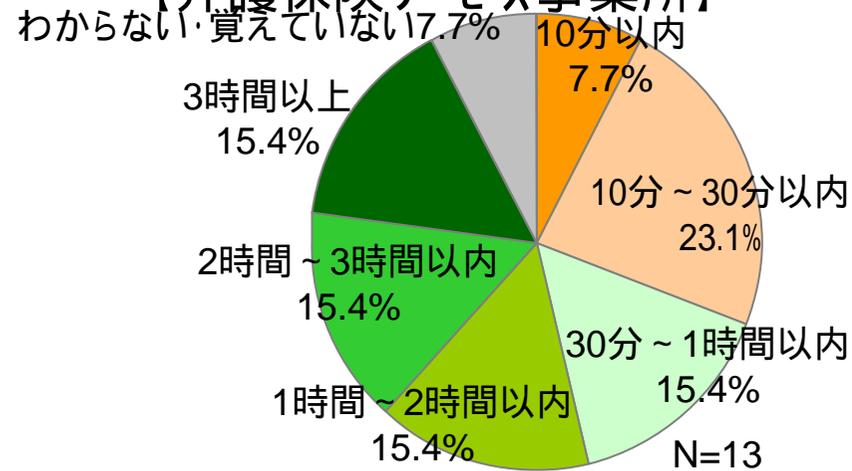
【民生委員】



【消防団】



【介護保険サービス事業所】



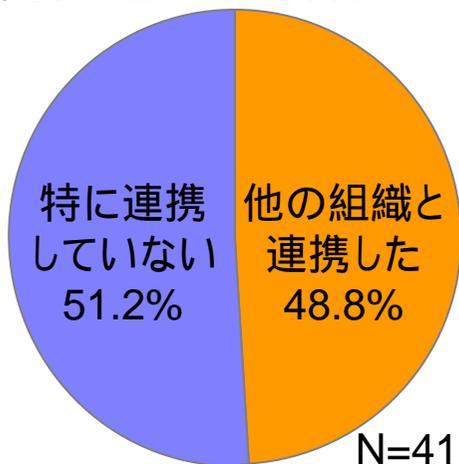


三条市全域

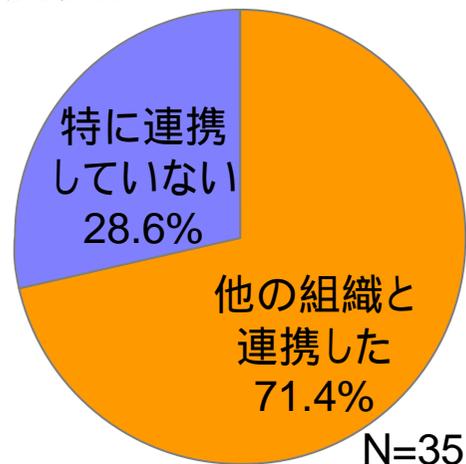
避難支援時における他の主体との連携(各主体)

Q. 避難支援活動について、他の組織と連携をとったか？

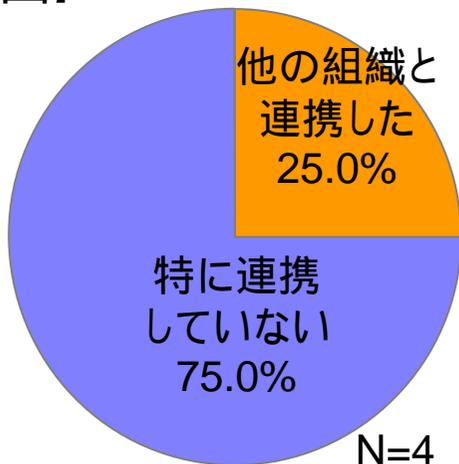
【自主防災組織・自治会】



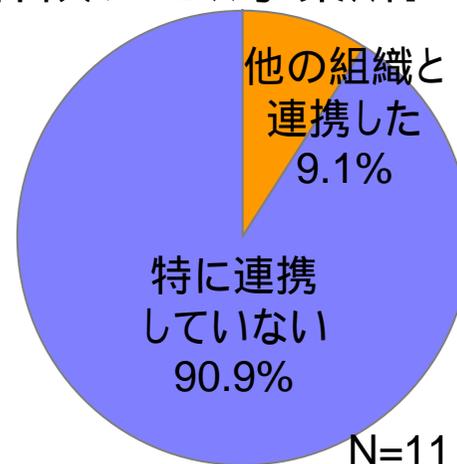
【民生委員】



【消防団】



【介護保険サービス事業所】



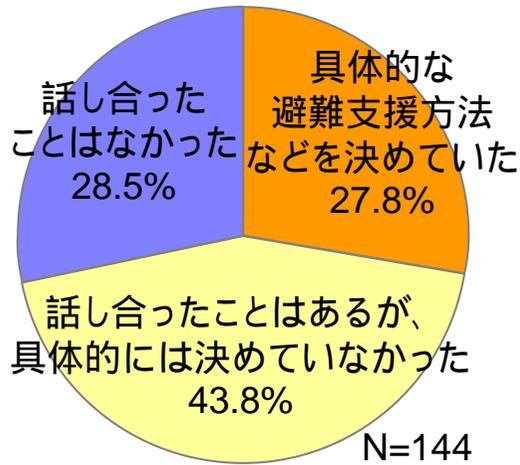


三条市全域

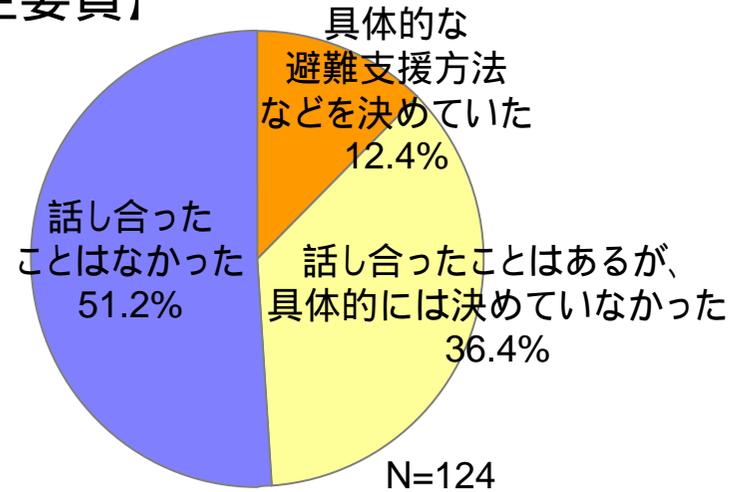
支援方法についての事前の検討(各主体)

Q. 要援護者への避難支援方法などについて 決めていたか？

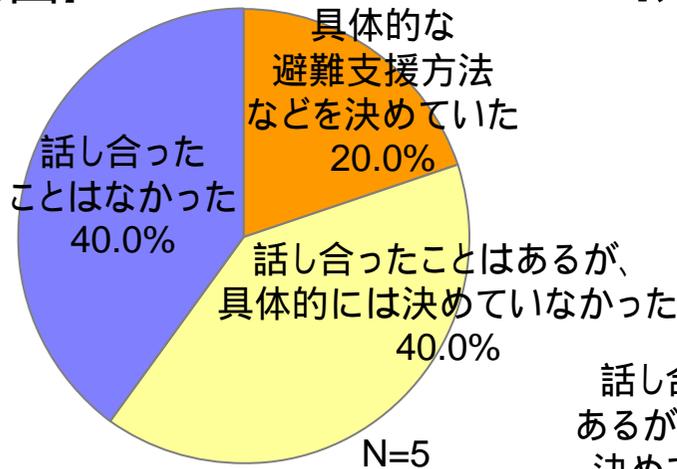
【自主防災組織・自治会】



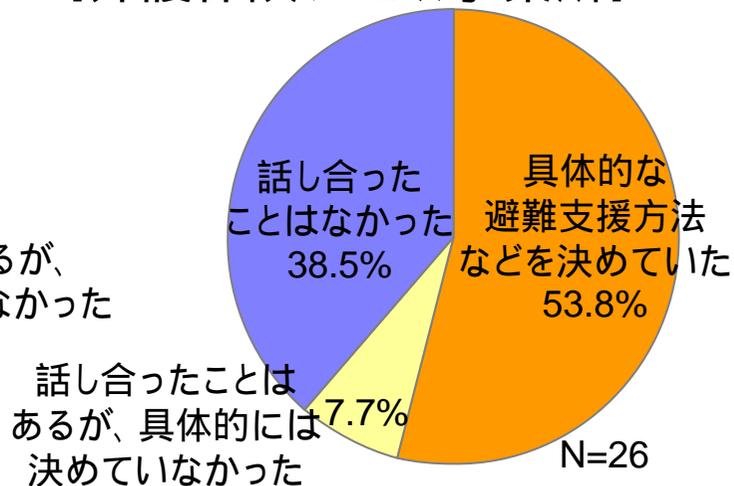
【民生委員】



【消防団】



【介護保険サービス事業所】



災害時要援護者への情報伝達で感じたこと

- ❖ 水防活動と情報伝達を同時に行う必要があったため、情報伝達に手間取った。(三条地区自治会)
- ❖ 要援護者の方が難聴のため、情報を理解してもらうことに苦労したが、隣近所の応援を得て対応した。(三条地区自治会)
- ❖ 要援護者への情報伝達は、直接訪問することが確実であるが、豪雨で外に出られない状況の場合の情報伝達の方法に不安を感じている。(三条地区民生委員)
- ❖ 土砂崩れにより、災害時要援護者宅まで行けなかったため、要援護者の隣家へ電話で連絡し、情報を伝えてもらった。(下田地区民生委員)
- ❖ 災害時要援護者へ電話で情報伝達をしても理解してもらえない場合があった。直接訪問して伝えないと理解してもらえない。(介護サービス事業所)
- ❖ 電話での情報伝達では不十分であるため、要援護者宅へ訪問を試みたが、豪雨の中外に出ることに不安があった。(介護サービス事業所)

災害時要援護者への避難支援で感じたこと

- ❖ 避難所が遠すぎる。近所のビルの屋上へ避難した方が良いのではないかと感じた。(三条地区自治会)
- ❖ 要援護者を避難させるには、若い人の力が必要。(下田地区自治会)
- ❖ 避難支援を行ったが、ほとんどの要援護者が「怖くて外に出られない」と言われ、その際の対応に困った。(三条地区民生委員)
- ❖ 要援護者の中には、避難を嫌がる人がいて、避難の説明や準備に時間を要した。事前に避難の心構えや準備について要援護者と話し合っておくことが必要であると感じた。(下田地区民生委員)
- ❖ 避難支援に行ったが、避難所へ行くのを嫌がったため、隣町の親戚宅へ避難してもらった。(消防団)
- ❖ 道路の冠水により避難所まで行けなかったため、近くの総合庁舎へ避難をさせてもらった。このような状況での避難活動は難しいため、民間の高い建物を避難所として利用させてもらいたい。(消防団)
- ❖ 道路が冠水していて、要援護者を施設まで連れてくるのに手間取った。
(介護サービス事業所)